

第83回 こもればコンサート

情熱のフラメンコ

～ 激しくそして哀しい～

2026年

3月7日(土)

午後5時00分開演

(午後4時30分開場)

大野台公民館 大会議室

鑑賞券 一般 ¥1,000

小中学生 ¥500

先着140名



杉山知美 唄(カンテ)

●主な曲目
セビジャーナス
アレグリアス
ソレア等

※演奏曲が変わる場合があります。



阿部潤子 踊り(パイル)



犀川大輔 (ギター)

■販売日:12月4日(木)より販売開始/午前9時～午後5時まで

(月曜・祝祭日の翌日は除く) ※前売券が完売の場合、当日販売はありません。

■電話予約は12月11日(木)より承ります。1週間以内のお引き取りをお願いします。

※お客様都合によるキャンセル及び返金はお受けしていません、予めご了承ください。

■駐車場は台数制限あり。公共交通機関のご利用をお願いします。

■保育なし ■車椅子席用意あり・要予約

■申込み・問合せ 042-755-6000 ■担当:公民館文化部

相模原市南区大野台 5-16-38 <https://www.sagamihara-kouminkan.jp/oonodai-k>

【プロフィール】

阿部潤子 踊り(バイレ)

舞台美術や NHK 放送センターのグラフィックデザイン制作等を経て、フラメンコと出会い3年後に渡西。

多くのスペイン人アーティストに師事。2008年、日本フラメンコ協会新人公演群舞の部「奨励賞」を受賞。その後、都内タブラオや各地のイベントに出演。

2012年に町田にて自身のスタジオ (Levante) を設立。2023年より岩手県花巻市のサクロモンテペーニアに招かれ指導にもあたっている。



杉山知美 唄(カンテ)

神奈川県相模原市出身 1998年羽村市のタブラオ『エル ムンド』でフラメンコに出会い舞踊をはじめます。

翌年より深い学びを求め鍵田真由美・佐藤浩希フラメンコスタジオの門戸を叩く。2002年同舞踊団員となり、バイレでさまざまな公演に参加。

2004年スペイン・フラメンコの殿堂「フェスティバル・デ・ヘレス」に海外から初めて招致された作品『FLAMENCO 曾根崎心中』に出演。

舞台を通してヘレスやセビージャの名手と接し、フラメンコの原点カンテ(うた)の重要性を感じカンテを学びはじめる。

カンタオール 瀧本正信氏・石塚隆充氏に師事。
現在イベント等に踊り伴唱で参加。



犀川大輔 (ギター)

多摩美術大学在学中にフラメンコギターを始め、2000年に半年間スペイン留学。

帰国後は新宿にあったタブラオ GARLOCHI で音響照明も担当。
スペイン人の舞台に触れ、出演ギタリストより学ぶ。

現在は東京を中心に各地で伴奏活動中。